

平成22年度施策評価表

(平成21年度の振り返り、総括)

作成日 平成 22 年 5 月 6 日

施策No.	12	施策名	良好な都市の形成
主管課名	都市計画課	主管課長名	森田 敏之
関係課名	なし		

施策の目的 【対象】	①市街地及び市街地近郊(概ね国道8号より海側の地域)に居住する市民 ②市街地及び市街地近郊(概ね国道8号より海側の地域)の土地	対象指標名	単位	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	目標年度(年度)
		①用途区域指定地区の人口	人	14,981	14,743	14,581			
		②市街地及び市街地近郊(概ね国道8号より海側の地域)の土地面積	km ²	12.6	12.6	12.6	12.6		
		③都市計画道路延長	m	35,420	35,420	35,420	35,420		

施策の目的 【意図】	①都市基盤が整備されている	成果指標名	単位	19年度実績	20年度実績	21年度実績	22年度目標	23年度目標	目標値	
		①都市基盤の整備に満足している市民の割合	%	16.7	15.9	28.6	33.3			33.3
		②土地区画整理事業面積	ha	161.8	163.5	163.5	163.5			163.5
		③都市計画道路整備率	%	86.2	86.4	86.7	86.8			86.8

成果指標設定の考え方	<p>①都市基盤整備に対する市民の満足度を聞くことで、どれくらい市街地が便利で安全で快適になっているかがわかるので、これを成果指標とした。</p> <p>②住宅密集地解消など良好な生活環境がどれだけ計画的に整備されているかの度合いがわかるので、これを成果指標とした。</p> <p>③都市計画道路は都市基盤整備の中で根幹となる代表的なものであり、これを成果指標とした。</p>
------------	--

成果指標の把握方法(算定式等)	<p>①企画政策課の市民意識調査により把握</p> <p>②都市計画課の資料(土地区画整理に係る届出)から把握。</p> <p>③都市計画課の資料により把握。</p> <p>都市計画道路整備率 = 都市計画道路整備済み延長 ÷ 都市計画決定道路延長(市道・県道・国道の合計)</p>
-----------------	---

施策の成果向上に向けての役割分担	市民	<ul style="list-style-type: none"> 市の総合計画、都市マスタープラン等での街づくりの基本的な考え方を理解してもらう。 自主的・主体的活動による地域特性を活かした街づくりに取り組む。
	市	<ul style="list-style-type: none"> 住民発意の街づくりが進むよう情報提供に努める。 地域特性を活かした街づくりを住民と連携・協働しながら推進していく。
	その他	

